

<新店舗>

・共同店舗オープン（北陸銀行・北海道銀行）

4月、東京支店ならびに東京事務所、市場金融部等の本部各部門を新築移転いたしました。日本橋エリアにおける最新の大規模複合ビル「日本橋室町三井タワー」に立地し、ほくほくフィナンシャルグループの中核的な拠点としております。

両行共用のエントランスを設置するとともに、ATMの共同利用など、両行の協力・協業をより一層高めてまいります。

店内は、ロビーを事務スペースと分離し、静かで落ち着いた空間でゆっくりと安心してご相談をいただくことができます。全自動貸金庫や座ったままご利用いただける記帳台などを設置することで、車椅子などでお越しのお客さまにも安心してご利用いただけます。



・次世代店舗オープン（北陸銀行）

5月、「地域に親しまれる店舗」をコンセプトとして、小立野支店（金沢市）を新築オープンしました。新店舗は、1階外壁にガラススクリーンを活用して開放的なロビー空間としながらも、プライバシーに配慮した独立性のある相談ブースに加えて応接室2室を設置しています。また、夜間や休日にもご利用いただける全自動型貸金庫を92函設置しました。ベンチソファ、点字ブロック、段差のない出入口、座ったままご利用いただける記帳台、多目的トイレの設置、また、ATMコーナーは広めのスペースを確保するなど、車椅子をご利用されるお客さま・小さなお子さま連れの方でも安心してご利用いただけるようバリアフリー化を図った建物としています。



・名寄支店移転開店（北海道銀行）

5月20日、名寄支店を移転開店しました。新店舗は人通りの多い国道沿いに位置し、名寄の自然風景をモチーフとした外観となりました。これからもお客さまの利便性向上に取り組んでまいります。



生産性向上に繋がる職場づくり（2019年度上期実績）

<人財の活躍推進>

・ダイバーシティの推進（北陸銀行・北海道銀行）

北陸銀行、北海道銀行では、「職員の個性を尊重し、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる風土の醸成」や「ライフスタイルに合わせ、やりがいを持って働くことができる職場環境の整備」を目的に「ダイバーシティ推進室」を設置しています。女性活躍推進に努める等の継続的な取り組みにより組織の競争力を高めてまいります。

8月、北陸銀行、株式会社インテックおよび北陸電力株式会社の3社で設立した「輝く！COSMOSproject」において、子育てしながら働く女性社員を対象としたセミナーを開催しました。「仕事と家庭の両立」というテーマでディスカッションし、育児に関するお互いの悩みなども相談しあうことによって、自分のキャリア形成や働き方を考える機会となり、モチベーションアップにも繋がりました。



<働き方改革推進>

・「ほくほく健康マイレージ」の導入（北陸銀行）

7月、北陸銀行健康保険組合との共同プロジェクトとして「ほくほく健康マイレージ」制度を導入しました。ウォーキングや生活習慣改善チャレンジといった健康に関する取り組みを行うことでポイントを獲得して、様々な商品に交換することができる仕組みです。北陸銀行は2年連続で「健康経営優良法人（ホワイト500）」に認定されており、引き続き従業員一人ひとりの健康に資する活動を応援することで、組織全体の更なる活性化、ならびにSDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」への達成を実現していく方針です。

北陸銀行健康保険組合
ほくほく健康マイレージ



・RPAで業務改革を促進（ほくほくFG）

2018年導入し対象業務を拡大中のRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）は9月末現在で年間約52,000時間の業務時間削減を実現しました。

これまで融資業務、本部集中業務といったパソコン業務を中心にRPAによる自動化に取り組んでまいりましたが、これらに加え、勘定系端末での照会取得業務にも対象を拡大し、更なる生産性向上と業務効率化を追求していきます。